

令和5年度 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画策定等に係る事業)

資料1

令和6年 1月 ●日

協議会名: 多古町地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域公共交通計画策定事業

①事業の結果概要	②事業実施の適切性	③計画等の策定等に向けた方針
<p>■地域及び公共交通の現状整理 内容:既存の統計データ等を基に地域特性(人口推移・施設分布など)や公共交通利用状況などを整理した。 結果:本町の公共交通のあり方を検討するための基礎データが整理された。</p> <p>■仮説の検討 内容:各種調査で明らかにすべきポイントを整理するため、業務着手時に想定される「公共交通の問題点・課題」「目指すべき将来像」の仮説の洗い出しを行った。 結果:本業務内で実施する各種調査の中で明らかにすべき点が明確になった。</p> <p>■公共交通に関するニーズ調査 内容:公共交通に関する実情を把握するため、「関係者ヒアリング」「町民アンケート調査」「公共交通利用者アンケート調査」「高校生アンケート調査」「民生委員・児童委員アンケート調査」を行った。 結果:町民・公共交通利用者・交通事業者等の実態が把握できた。</p> <p>■地域公共交通を取り巻く課題整理 内容:地域や公共交通の現況特性、上位関連計画におけるまちづくりの方向性、町民の移動実態・ニーズなどから、地域公共交通を取り巻く課題について検討した。 結果:地域公共交通を取り巻く6つの課題が整理された。</p> <p>■先進事例・参考事例の収集整理 内容:幅広い視点から施策・事業の検討を行うため、事例の収集整理を行った。グリーンスローモビリティ・地域主体の交通サービス等の取組事例を整理した。可能な限り、地域特性や交通課題が類似している地域を中心に収集した。 結果:収集した結果を計画の施策・事業検討時に活用し、一部の事例は、計画書本編内にも参考事例として掲載した。</p> <p>■多古町地域公共交通計画(案)の策定 内容:前項までに整理した課題等を踏まえ、解決を図るため基本方針を設定した。その方針に基づく目標及び数値目標を上位・関連計画との整合を図りながら設定し、地域公共交通のあり方等の方針を定めた。 結果:地域公共交通の基本理念および計画目標を定め、多古町地域公共交通計画(案)としてとりまとめた。</p> <p>■パブリックコメントの実施 ※現在実施中 内容:多古町地域公共交通計画(素案)についてのパブリックコメントを実施。</p> <p>■協議会開催 内容:多古町地域公共交通計画の内容等を協議するため、地域公共交通会議を計4回程度開催予定。 結果:11月の第2回会議では、多古町地域公共交通計画(素案)の内容について協議を行った。</p>	<p>事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。</p> <p>A</p>	<p>事業の結果を踏まえて課題を整理し、これらを解決するための基本理念・計画目標に基づく多古町地域公共交通計画(素案)をとりまとめた。</p> <p>課題</p> <ol style="list-style-type: none"> ① まちづくりと連動した公共交通サービスの提供 ② 町外への移動を支える移動手段の維持・向上 ③ 町内の移動を支える移動手段の維持・向上 ④ 持続可能な公共交通サービスの確保 ⑤ 交通弱者の移動を支える公共交通サービスの充実化 ⑥ 公共交通を使う意識の醸成 <p>基本理念 まちづくりの変化に対応した 暮らしを支える 魅力的で 持続可能な 地域公共交通</p> <p>計画目標</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 成田空港とのつながりを強化する公共交通サービスの提供 ② 近隣自治体への移動を支える公共交通サービスの提供 ③ 町内の移動を便利にする地域内交通の提供 ④ 公共交通に対する財政負担の適正化 ⑤ 交通弱者の移動手段の確保 ⑥ 使いたくなる魅力的な交通サービスの提供 <p>令和5年12月～令和6年1月にかけてパブリックコメントを実施し、その結果を踏まえて令和6年3月に計画策定予定。</p>